資 料 提 供

平成３０年１２月　３日

担 当 課	文化振興課
担 当 者	宮脇・山口
電　　話	(073) 435－1194
内　　線	３０２５

平成３０年度 和歌山市文化表彰について

平成３０年度和歌山市文化表彰の受賞者が決まりましたので、お知らせします。

１　趣　旨

本市文化の向上発展に特に顕著な功績のある個人又は団体に対し表彰を行います。

（１）　文　化　賞　　文化の向上発展に特に顕著な業績を残したと認められる者
（２）　文化功労賞　　文化の向上発展に貢献し、その功労が特に顕著である者
（３）　文化奨励賞　　すぐれた文化の創造又は普及活動を続け、市民の文化向上に寄与している者

２　受賞者

和歌山市文化表彰選考委員会での選考を経て、別紙のとおり各賞の受賞者を決定しました。

（１）　文　化　賞　　１人
（２）　文化功労賞　　２人
（３）　文化奨励賞　　１人、１団体

３　表彰式

（１）　日　時　　平成３１年１月１５日（火）午前１０時から１１時まで（予定）
（２）　場　所　　和歌の浦アート・キューブ　多目的ホール
（和歌山市和歌浦南３丁目１０番１号　TEL　０７３－４４５－１１８８）

４　賞

表彰状、徽章（きしょう）（団体には楯）及び副賞をお贈りします。

５　沿　革

昭和５７年度から実施しており、本年度で３７回目を迎えます。

６　過去受賞者数

文化賞３５人、文化功労賞６２人・２団体、文化奨励賞３３人・２３団体　　計１５５

平成３０年度　和歌山市文化表彰　受賞者一覧

文化賞（1人）

氏名	年齢	現住所	部門	略歷
安田（ヤスダ）　言子（コトコ） （斉藤（サイトウ）　言子（コトコ））	63歳	兵庫県 宝塚市	声楽家	昭和53年に第9回イタリア声楽コンコルソで優勝しミラノ大賞を受賞したことをはじめ、多数の国際声楽コンクールで受賞を収め、「ノルマ」や「フィガロの結婚」等のオペラ公演で数多く主演を務めるなど、世界各国で賞賛を一身に集める。 後進の指導・育成にも力を注ぎ、平成27年から二期にわたり神戸女学院大学学長を務めるほか、関西二期会の副理事長やイタリア・ペルージャ音楽祭特別講師に就任する。平成30年には、本市の真舟芸術振興基金 若手芸術家支援事業を活用し、合唱に打ち込む市内中学生を対象にアウトリーチを実施する。 天性の歌声や磨かれた技法・表現力は国内外で高く評価され、本市はもとより日本の音楽文化の振興と向上に寄与した功績は多大である。

文化功労賞（2人）

氏名	年齢	現住所	部門	略歷
小澤（オザワ）　悦子（エツコ） （小澤（オザワ）　清湖（セイコ））	72歳	和歌山市	書家	和歌山の書道教育の第一人者である天石東村らに師事する。競書冊子『書苑』『書の友』の手本揮毫を担い、和歌浦天満宮奉納書初大会で審査員を務める。和歌山市美術展覧会及び和歌山県美術展覧会では、長年審査員を務め、現在は「ねんりんピック紀の国わかやま２０１９」美術展運営委員に着任する。 中央書壇から一線を画しながらも研鑽を深め、中国古典を現代に呼び起こした秀作を発表し、書道教育をライフワークに位置づけ、本市の書道美術の振興に大いに貢献している。
多田（タダ）　佳世子（カヨコ） ※「世」は、 「十」に「せ」。	79歳	和歌山市	声楽家 ・ 演出家 （オペラ）	昭和37年から50年以上にわたり本市を拠点に音楽活動を続ける。「唱歌の学校」では幅広い年齢層の指導にあたる。 平成27年に設立20周年を迎えた、和歌山市民オペラ協会を牽引して、数々の定期公演に出演し、国内外の著名なアーティストと交友を持ち招聘を図り、本市に上質なオペラ文化を創出する。現在は演出を中心に手がけ、文化庁劇場・音楽堂等活性化事業として、「魔笛」や「夕鶴」、「末摘花」等を和歌山市民会館にて上演し、多くの来場者を魅了する。 本市に本格的なオペラ文化を築いた、長きにわたる先駆的な活動は、本市の舞台芸術の振興に大いに貢献している。

文化奨励賞（１人、1団体）

氏名	年齢	現住所	部門	略歷
中谷（ナカタニ）　政文（マサフミ）	35歳	東京都 （和歌山市出身）	ピアニスト	4歳からピアノを始め、国内のコンクールにおいて優秀な成績を残す。東京藝術大学音楽学部器楽科ピアノ専攻を経て、奨学生としてアメリカに留学し、修士課程・博士課程を修了する。 平成20年の第8回ソフィア国際ピアノコンクール 第1位をはじめ、国際的なコンクールで入賞を重ねるほか、著名な演奏家と共演し、国内外で多数のコンサートを開催する。高等学校の同級生5人による「絆ピアノコンサート」実施は17年間に及ぶ。 幼少期から実力が高く評価され、各地で積極的な演奏活動を展開しており、今後の活躍が大いに期待される。
和歌山市（ワカヤマシ） 語り部（カタベ） クラブ	平成 3年 創立	和歌山市	郷土 歴史 案内	和歌山城をはじめ市内の観光名所や遺構を案内し、本市の歴史や文化を深く語り伝える。まちの魅力の新発見・再認識のため日々知識を深め、語りの技術を磨く。次代を担う子どもたちに現地を案内し、郷土の歴史や文化を伝承する。外国語を話せるガイドを育成し、本市のインバウンド化を推進する。 多様なウォークを開催し、本市の「徳川吉宗将軍就任300年記念事業」や「南方熊楠生誕150周年記念事業」を盛り立て、本市の特色的な魅力を市内外へ発信する。 長きにわたり、地域が誇る文化資源の継承及び地域活性に力を尽くしており、今後の活躍が大いに期待される。

※年齢は平成30年12月3日現在のものを記載。

〖 平成30年度 和歌山市文化表彰 受賞者 〗

【文化賞】安田　言子

【文化功労賞】小澤　悦子

【文化功労賞】多田　佳世子

【文化奨励賞】中谷　政文

【文化奨励賞】 和歌山市語り部クラブ